



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社マキヤ 上場取引所 東
 コード番号 9890 URL <http://www.makiya-group.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理・財務統括部長 (氏名) 矢部 利久 TEL 0545-36-1000
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	15,379	2.0	52	△66.2	132	△41.7	85	△39.6
29年3月期第1四半期	15,081	3.0	154	58.8	227	36.8	140	△8.7

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 223百万円 (15.5%) 29年3月期第1四半期 193百万円 (△15.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	8.52	—
29年3月期第1四半期	14.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	30,493	14,171	46.5	1,419.47
29年3月期	30,369	14,022	46.2	1,404.53

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 14,171百万円 29年3月期 14,022百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,900	2.6	165	△32.1	330	△16.6	200	△19.5	20.03
通期	63,000	3.0	555	13.9	900	7.7	450	60.4	45.07

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	10,540,200株	29年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	556,722株	29年3月期	556,722株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	9,983,478株	29年3月期1Q	9,983,478株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ、引続き緩やかな景気回復基調で推移しております。海外においては、米国の景況感が改善しているもののトランプ政権の動向や、世界的な地政学的リスクが海外経済の下押し圧力となる可能性があり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

個人消費につきましては、雇用者所得は穏やかな回復傾向にあり、実質雇用者所得は拡大しているものの、エネルギー価格の上昇等により消費者マインドに足踏みがみられるなど、依然として不透明な状況で推移しております。

当小売業界におきましても、消費者の将来不安に対する生活防衛志向、競合店出店に伴う「価格競争」の激化など、依然として厳しい経営環境で推移しております。

このような状況の中、当社グループは、「品揃え」の充実と「価格」の安さの実現、「品質」の改善と「サービス」の充実強化を重点施策として取り組んでおります。特に「品揃え」の充実と「価格」の安さの実現においては、弊社が食品商品分野で加盟している「CGCグループ」と非食品商品分野で加盟している「NID（日本ドラッグチェーン会）」、並びに自社開発も含めた「PB（プライベートブランド）商品」の販売を強化し、これら「PB商品」の売上構成比を前連結会計年度末時点の6%から当連結会計年度中に20%まで引き上げることを計画し、当第1四半期連結会計期間末時点では、10%まで引き上げております。

当第1四半期連結会計期間の店舗政策につきましては、エスポット新横浜店内にザ・ダイソーチェーン店を1店舗出店いたしました。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
開 店	ダイソーエスポット新横浜店 (横浜市)	平成29年5月	新規開店

①売上高

当第1四半期連結累計期間の売上高は、153億79百万円（前年同期比2.0%増）となりました。『フード（食品）部門』につきましては、競合店の影響等により下振れ要因はあったものの、「エスポット（フード）」「業務スーパー」を中心に順調に推移し、生鮮及び加工食品ともに前年同期を上回る結果となりました。『ノンフード（非食品）部門』につきましては、ヘルス&ビューティー商品や灯油等が前年同期を上回ったものの、住関連商品等の販売が低調だったため前年をやや下回る結果となりました。「ハードオフ」「エ・コモード」等の専門店につきましては、堅調に推移し、前年同期を上回る結果となりました。

②営業利益及び経常利益

当第1四半期連結累計期間の営業利益は52百万円（前年同期比66.2%減）、経常利益は、1億32百万円（前年同期比41.7%減）となりました。これは、「PB商品」の導入により売上総利益率の改善を図っているものの、競合店対策等のための値下げ販売等による「売上総利益率」の悪化、前連結会計年度に開店した店舗の不動産取得税等の一時経費をはじめ各種「経費」の増加により、販売費及び一般管理費が前年同期と比較して1億45百万円増加したこと等によるものであります。

③親会社株主に帰属する四半期純利益

当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、85百万円（前年同期比39.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資 産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は304億93百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億23百万円増加いたしました。

流動資産は、74億76百万円となり、前連結会計年度末と比較して18百万円減少いたしました。これは、季節商品在庫の増加により2億21百万円増加したものの、現金及び預金が2億1百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、230億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億42百万円増加いたしました。これは、投資その他の資産のその他に含まれる投資有価証券の時価評価により1億87百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は163億21百万円となり、前連結会計年度末と比較して25百万円減少いたしました。

流動負債は、103億42百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億68百万円増加いたしました。これは、買掛金が1億78百万円減少したものの、短期借入金が4億29百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、59億79百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億94百万円減少いたしました。これは、約定返済により、長期借入金が3億61百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、141億71百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億49百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成29年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,323,658	1,122,004
売掛金	476,442	473,205
商品	5,301,364	5,522,875
その他	393,970	358,628
貸倒引当金	△380	△363
流動資産合計	7,495,055	7,476,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,697,079	9,626,186
土地	7,470,102	7,470,102
その他(純額)	1,143,978	1,232,159
有形固定資産合計	18,311,161	18,328,448
無形固定資産	664,685	654,544
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,388,972	2,402,410
その他	1,509,784	1,631,459
投資その他の資産合計	3,898,756	4,033,869
固定資産合計	22,874,603	23,016,862
資産合計	30,369,658	30,493,213
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,856,500	4,677,540
短期借入金	2,867,555	3,296,724
未払法人税等	134,421	69,399
賞与引当金	99,224	142,072
役員賞与引当金	2,730	3,744
ポイント引当金	85,564	86,514
その他	1,928,269	2,066,862
流動負債合計	9,974,265	10,342,856
固定負債		
長期借入金	3,662,847	3,301,181
退職給付に係る負債	830,688	817,030
役員退職慰労引当金	105,739	107,869
資産除去債務	539,178	542,031
その他	1,234,754	1,210,951
固定負債合計	6,373,207	5,979,063
負債合計	16,347,472	16,321,919

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	11,784,673	11,794,886
自己株式	△446,185	△446,185
株主資本合計	13,620,435	13,630,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	556,886	687,940
退職給付に係る調整累計額	△155,135	△147,295
その他の包括利益累計額合計	401,750	540,644
純資産合計	14,022,186	14,171,293
負債純資産合計	30,369,658	30,493,213

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	15,081,238	15,379,565
売上原価	11,812,405	12,067,380
売上総利益	3,268,832	3,312,184
販売費及び一般管理費	3,114,802	3,260,057
営業利益	154,030	52,127
営業外収益		
受取利息	58	19
受取配当金	8,263	8,803
受取家賃	112,330	109,380
その他	28,305	35,143
営業外収益合計	148,957	153,346
営業外費用		
支払利息	13,682	8,960
不動産賃貸費用	58,455	57,865
その他	3,113	5,837
営業外費用合計	75,252	72,663
経常利益	227,735	132,810
特別損失		
店舗閉鎖損失引当金繰入額	6,079	—
特別損失合計	6,079	—
税金等調整前四半期純利益	221,656	132,810
法人税、住民税及び事業税	71,451	45,942
法人税等調整額	9,350	1,778
法人税等合計	80,802	47,721
四半期純利益	140,854	85,089
親会社株主に帰属する四半期純利益	140,854	85,089

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	140,854	85,089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,236	131,054
退職給付に係る調整額	4,857	7,839
その他の包括利益合計	53,094	138,893
四半期包括利益	193,949	223,983
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	193,949	223,983
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。